

平成29年度 施策評価シート

[ 施策No. ] 施策名		[ 13 ] 何度も訪れたくなる仕組みづくり			主管	文化産業観光部 観光課
施策の概要	長期総合計画体系	[ 将来像 ] I にぎわいと活力のまち				
		[ 基本目標 ] I-2. まちの魅力の創出				
		[ 小柱 ] (2) 地域のネットワーク化と回遊性の向上				
	10年後のめざす姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 台東区が有する観光資源を活かし、豊富な観光メニューを提供することで、何度も訪れたくなる観光地として、多くのリピーターを惹きつけています。</li> <li>● 特色ある台東区の魅力を活かした多彩な観光ルートの開発により、観光客の回遊が一層促進され、地域の活性化が図られています。</li> </ul>				
	主な取り組み	① 多彩な観光メニューの開発	⑥			
		② ICTを活用した観光客誘致	⑦			
③		⑧				
④		⑨				
⑤		⑩				
* 施策を構成する行政計画事業の進捗は、裏面「行政計画事業」を参照。						
施策の執行状況	施策の指標	指標名	計画策定時 (26年度末)	目標 (36年度末)	27年度	28年度
		来訪者のリピート率	83.2% (24年)	増加	—	83.3%
		来訪者の区内平均滞在時間が3時間以上の割合	39.3% (24年)	60%	—	53.0%
評価結果	A	(施策の指標の実績、構成する行政計画事業の進捗・成果・課題等を踏まえて評価)				
		<p>回遊型観光コースの提供については、平成28年度に観光マップ「ぶらり台東シリーズ」を新シリーズ「東京下町さんぽ」へリニューアルして、28年度末までに6コースを発行し、行政計画事業の目標を達成している。また、都内や近郊のホテル・コンシェルジュを対象に、ものづくり文化や芸能文化、生活文化などが体験できる文化体験ツアーを実施し、宿泊客へ「本物に会えるまち台東区」の魅力が感じられる文化体験型観光メニューを提供できるようにするなど、特色ある豊富な観光資源を活用した多彩な観光メニューを開発している。</p> <p>施策の指標である来訪者のリピート率は、83.3%とわずかながら増加し、同様に来訪者の区内平均滞在時間が3時間以上の割合は53.0%で、目標の60%に向けて順調に増加しており、ニーズを捉えた観光メニューの開発や、リピーターの確保及び回遊の促進による地域の活性化に着実に取り組んでいる。</p>				
	A 順調である B 一部課題がある C 課題がある					
	学識経験者からの意見	<p>回遊型観光コースや文化体験型観光メニューの開発などによって、施策の目的に沿った事業が行われていると評価できる。印刷物だけでなく民間サイトとの連携でSNS対応も行われているが、今後ますます重要になるであろう。</p> <p>新しい観光コース等の開発・提供が本施策の重点事業であるが、それをどのように観光客にPRするのかという視点も重要であり、それぞれの試みが観光客にどのように利用され、満足を得ているのかの実態把握も必要とされるであろう。</p>				

施策を構成する行政計画事業の進捗								
	(事業No.) 行政計画事業名	所管課	現況 (26年度末)	計画事業量	年度別 事業計画	27年度	28年度	29年度 (見込み)
1	(42)回遊型観光コース の提供	観光課	回遊型観光コースの設定・ 提供	6コース	目標	2コース	2コース (累計4コース)	2コース (累計6コース)
			—		実績	3コース	3コース (累計6コース)	2コース (累計8コース)
					目標			
					実績			
					目標			
					実績			
2	(32)SNS等による情報 分析・活用 <再掲>	観光課	—	SNS等による情報分析・ 活用 実施	目標	実施	実施	実施
					実績	実施	実施	実施
					目標			
					実績			
					目標			
					実績			
3	(40)文化体験型観光メ ニューの提供 <再掲>	観光課	文化体験型観光メニュー 提供	提供	目標	提供	提供	提供
					実績	提供	提供	提供
					目標			
					実績			
					目標			
					実績			
4					目標			
					実績			
					目標			
					実績			
					目標			
					実績			